多彩に広がる KOS の活用シーン

講習会・研修会等の運営費用を大幅にコストダウン

講習会や研修会等の集合大会は、会場費・交通費・宿泊費・講師料などの運営費用がかかります。
KOS は、1 度の開催の内容を何度も繰り返し、大幅のコストダウンを図ることができます。会場までの移動時間といった「目に見えない」コストも、KOS が解消します。
また、Web からの映像と資料の配信はユーザーへの訴求力を高め、周知や認知に関する情報伝達費用のコストパフォーマンスをより高めます。

活用シーンの展開

講習会・研修会
フォーラム・イベント
資格取得の試験対策
技術資料・教科書

企業パワーをより高めるために

企業にとって人材育成や商品の販売力、営業力の高めることが欠かせません。そのための研修、技術の向上と伝承、社内コミュニケーションが課題です。
KOS は、幅広い対象に同じ情報を発信することができます。企業は外部への情報発信の強化が求められています。
また、Web から発信されるリアルな映像と資料の配信はユーザーへ訴求力を高め、商品価値や広告宣伝費のコストパフォーマンスをより高めます。

活用シーンの展開

製品紹介
取扱説明書
商品知識向上のための研修
接客、応対などの社員研修

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Macintosh および Mac は、Apple Inc. の商標です。
製品、サービスの仕様や名称は、2013 年 5 月 1 日現在のものです。予告なく変更または販売を中止する場合があります。

建設技術新聞は、日本唯一の建設技術の全国紙

1979 年の創刊以来、建設技術の最新動向をキャッチし、
「迅速に、正確に、真摯に」をモットーに、
第三種郵便物認可を受け、全国に発信しています。

株式会社 建設技術新聞社
〒 150-0043　東京都渋谷区道玄坂 1-13-5 MST 渋谷 1F
電話 03-5428-8261　FAX 03-3476-6515
URL http://www.kgn.co.jp　E-mail iken@kgn.co.jp

130527

KOS
Kensetsu Gijutsu Newspaper
Online Seminar

セミナーのコンテンツ活用拡大

セミナーを開催して受講者が来てくれた、だけで満足ですか？
写真や動画で記録し、ホームページに載せる結果紹介だけで、
せっかくのコンテンツの宝の山を見捨てていませんか？
セミナーは重要なコンテンツであり、その利活用は手軽にできます

建設技術新聞

KOS

建設技術新聞が提案

同時録画＆編集で発信力強化

Kensetsu Gijutsu Newspaper Online Seminar

映像と資料を同時表示
見たい・聞きたいシーンが何度でもリピート再生
教育現場で、ビジネスシーンで、簡単に活用できます

KOS のポイント

1 現場で講師とテキストを同時録画＆同時編集
KOS → **手軽・早い・低コスト**

2 PC 閲覧、クラウドサーバーでの受信・配信も
KOS → **オンラインで情報提供**

3 低コストで「e-ラーニング」「通信教育」システムを構築
KOS → **既存コンテンツの活用**

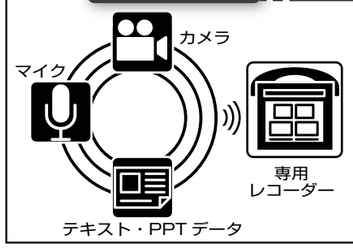
4 ID パスで「だれが・いつ・どれほど」視聴の確認可能
KOS → **受講証明機能も**

KOS のシステムフロー

会場内での作業

KOS

収録・編集 → エンコード → サーバー



映像コンテンツの制作コストと時間を大幅に削減

収録後
30分で
ネット配信

建設技術新聞社内での作業

従来

収録
（録音・撮影） → 速記・原稿作成 → 編集
（記事・写真） → エンコード → サーバー → ネット配信

推奨視聴環境

■Windows PC
Microsoft Windows 7/Vista/XP(SP2)
Microsoft Internet Explorera 7.0 以降
Windows Media Player 9.0 以降
ブロードバンドのインターネット接続 (256Kbps 以上)

■Macintosh
Apple Mac OS X 10.4.8 以降
Apple Safari 2.0.4 以降 または Firefox 2.0 以降
Microsoft Silverlight 1.0 以降
ブロードバンドのインターネット接続 (256Kbps 以上)

高機能・高品質な配信

■基本画面（スライド表示）

画面をクリックして
映像を頭出し可能。
気になる部分だけを
何度も見られる。

■スライド一覧画面

同時録画＆同時編集
動画とテキスト (パワーポイント) を合体編集

設備投資が必要ないのでイニシャルが安価
低コストでの導入も可能

収録後の迅速な配信（最短 30 分）
セミナー後に ID パス発行も

アーカイブ化機能
カリキュラムによる構成も

KOS メリット

会場に参加できない人も同じ受講が可能
受講人数制限が不要に

ＩＤパスで「だれが・いつ・どれほど」を記録化
視聴の実態を把握し効果測定も

受講者
●遠隔地の人も活用できます
●受講の時間が選べます
●カリキュラムを自分で構成できます

収録コンテンツ制作費比較例

	都内制作会社 A	KOS
撮影費	￥260,000（1 演題 1 時間）	**￥380,000**（基本料金・セッティングおよび1時間(※1)までの収録(※2)を含みます。）
編集制作費	￥480,000	
合計	**￥740,000**	
配信までの時間	3 週間以内	最短 **30** 分

■消費税は含んでいません。

※1：収録内容によって料金が異なります。
※2：シリーズ収録の場合は別途お見積りします。

収録コンテンツの機能

	都内制作会社 A	KOS
プレゼン画面と動画の同調	×（別途オーダー）	◎
動画（カメラ映像）の拡大表示	×	◎
スライド拡大表示	×	◎

配信専用サーバーの使用管理費は、コンテンツ数・ユーザー登録人数などによって利用状況によって異なるため、別途お見積りします。

建設技術新聞だからできる充実サービス

●セミナー等の協賛およびプロデュース
●採録記事（セミナー内容のレポート）を掲載しフォローも万全に
●弊紙ホームページとの連動で情報発信をサポート
●掲載紙の配布等、新聞活用でステイタスアップを
●講師派遣・会場設営等、運営のご相談受け付け